

http://www

# 新型インフルエンザ ニュースレター@青森県

Pandemic Flu Newsletter @Aomori Pref

## 新型インフルエンザ関連情報をお届けする、ニュースレター

新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2011年4月1日から通常の季節性インフルエンザに変わりました。

**現在は、「平時」(新型インフルエンザが発生していない状態)です。**

発行日 Newsletter Date

2012年3月19日

### Front Page

『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』2012年第4号

### 目次 Inside This Issue

- 1 『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』第3号
- 2 県内のすべての保健所管内で、インフルエンザ警報レベルが継続
- 3 新型インフルエンザ等対策特別措置法案、国会へ
- 4 鳥インフルエンザなどの発生情報

こんにちは、青森県保健衛生課です。

多くの皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。

今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を  
平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ  
対策にもご活用ください。

### Information

県内のすべての保健所管内で、インフルエンザ警報レベルが継続

県は、3月15日、平成24年第10週(3月5日～11日)におけるイン  
フルエンザ定点当たりの報告数は、第9週(2月27日～3月4日)に続  
いて、全保健所管内で警報レベルを超えていると発表しました。

青森県感染症発生動向調査の第10週の定点あたり報告数は20.5  
(定点数65ヶ所、報告数1,330人)となりました。

【青森県 インフルエンザの発生状況 3月15日】

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyosenta/files/w1210.pdf>

### 青森県のインフルエンザ発生状況

青森県感染症発生動向調査によると、平成24年第8週(2月20日～2  
月26日)での定点あたり報告数は29.7(報告数1,928)、第9週でのそ  
れは22.3(同1,452)でした。

【青森県感染症情報センター 青森県感染症発生情報】

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

### News

新型インフルエンザ等対策特別措置法案、国会へ

政府は、3月9日、「新型インフルエンザ等対策特別措置法案」を閣議  
決定し、国会に提出しました。

法案は、新型インフルエンザ等の発生時において国民の生命及び健康  
を保護し国民生活、国民経済への影響を最小限にすることを目的に、新  
型インフルエンザ等対策に関する計画の策定やその発生時での措置や緊  
急事態措置などについて定める内容となっています。

【内閣官房 新型インフルエンザ等対策特別措置法案】

<http://www.cas.go.jp/jp/houan/index.html>

## News

## 鳥インフルエンザなどの発生情報

WHO が確認した鳥インフルエンザ A (H5N1) 感染症例 (2003 年～2012 年 3 月 12 日)

確定症例	596 人
うち死亡例	350 人
致死率	58.7%

## 鳥インフルエンザ A (H5N1) のヒトへの感染症例

## 1. インドネシアは、鳥インフルエンザ (H5N1) の新たな 2 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

## ①1 例目の患者について (3 月 1 日、同国国際保健規則国家担当発表分)

- 患者はバリ県バドウン地区の 12 歳の男児で、2 月 11 日に発症、16 日に民間診療所入院し、呼吸困難など症状が悪化。20 日には病院に搬送されましたが翌 21 日に死亡しています。
- 世帯内や近隣での家さんの死亡は報告されていませんが、患者は、発症前に家さんへの曝露が示唆されています。更なる調査が行われています。

## ②2 例目の患者について (3 月 12 日、同国保健省発表分)

- 患者はブクフル県の 24 歳の女性で、2 月 23 日に発症、翌 24 日に入院。呼吸困難を呈し、3 月 1 日に死亡しています。
- 患者は、最近鳥の突然死が発生した汚染環境への曝露の可能性が示唆されています。

## ▶ インドネシアでは、187 例の確定患者が発生し、うち 155 例が死亡。

【WHO 鳥インフルエンザ—インドネシアの状況 3 月 1 日】  
[http://www.who.int/csr/don/2012\\_03\\_01/en/index.html#](http://www.who.int/csr/don/2012_03_01/en/index.html#)

【WHO 鳥インフルエンザ—インドネシアの状況 3 月 12 日】  
[http://www.who.int/csr/don/2012\\_03\\_12b/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_03_12b/en/index.html)

## 2. バングラデシュ保健省は、鳥インフルエンザ (H5N1) の新たな 3 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

## ①1 例目の患者について (3 月 2 日発表分)

- 患者はダッカ市の 40 歳の男性で、2 月 26 日に行われた鳥市場でのサーベイランスにおいて確認されています。患者は咳の症状を呈していましたが、現在回復しています。
- 疫学調査と健康監視が行われています。

## ②更なる 2 例の患者について (3 月 8 日発表分)

- 患者は 26 歳の男性と 18 歳の男性で、咳の症状を呈していましたが、現在回復しています。
- これら 2 例の患者も、ダッカ市の鳥市場でのサーベイランスにおいて確認されています。

## ▶ バングラデシュでは、6 例の確定患者が発生していますが死亡はありません。

【WHO 鳥インフルエンザ—バングラデシュの状況 3 月 2 日】  
[http://www.who.int/csr/don/2012\\_03\\_02/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_03_02/en/index.html)

【WHO 鳥インフルエンザ—バングラデシュの状況 3 月 7 日】  
[http://www.who.int/csr/don/2012\\_03\\_07/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_03_07/en/index.html)

バングラデシュは 2 人以上の H5N1 感染患者が報告されている中で死亡者がいない唯一の国ですが、2011 年に発生した H5N1 感染患者 2 人及

び鳥インフルエンザ H9N2 感染患者に関する詳細が報告されています。

患者は子供で、いずれもサーベイランスの過程で確認されており、全員入院や合併症のないまま回復しています。患者は全員、発症の7～10日前に家きんに接触しており、特に2人のH5N1患者は同国の鳥で流行しているウイルスに似たクレード2.2と呼ばれる変異型ウイルスによるものでした。

報告では、家きんににおける鳥インフルエンザが定着している地域のサーベイランスが、ヒトへの感染リスクを評価する上で重要であることが示されています。

【ICEID 新興感染症に関する国際会議 3月12日】

[http://www.iceid.org/images/iceid\\_2012\\_finalprogram\\_final.pdf](http://www.iceid.org/images/iceid_2012_finalprogram_final.pdf)

### 3. ベトナム保健省は、鳥インフルエンザ（H5N1）の新たな2例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

#### ①1例目の患者について（3月5日発表分）

- ・ 患者はタインホア省の22歳の男性で、2月17日に発症し、23日に熱帯感染症病院の集中治療室に運ばれて、抗インフルエンザ薬（タミフル）の治療を受けています。
- ・ 患者は、発症前に鳥への曝露がありました。

#### ②2例目の患者について（3月12日発表分）

- ・ 患者は、ダクラク省の31歳の男性で、2月29日に発症、同日医療センターに受診しましたが3月4日に病院に入院しています。
- ・ 患者は、発症前に鳥への曝露が示唆されています。

▶ ベトナムでは、123例の確定患者が発生し、うち61例が死亡。

【WHO 鳥インフルエンザベトナムの状況 3月5日】

[http://www.who.int/csr/don/2012\\_03\\_05/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_03_05/en/index.html)

【WHO 鳥インフルエンザベトナムの状況 3月12日】

[http://www.who.int/csr/don/2012\\_03\\_12/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2012_03_12/en/index.html)

○ 鳥インフルエンザ A (H5N1) が再出現した2003年以降、2012年3月12日までに、WHOに報告された鳥インフルエンザ A (H5N1) 確定症例の累計数は596人となっています。そのうち350人が死亡しています。(致死率は、58.7%)

【WHO ヒトの高病原性鳥インフルエンザ (A/H5N1) 感染確定症例数】

[http://www.who.int/influenza/human\\_animal\\_interface/EN\\_GIP\\_20120312CumulativeNumberH5N1cases.pdf](http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/EN_GIP_20120312CumulativeNumberH5N1cases.pdf)

## インフルエンザの発生情報・研究報告など

### ○研究：バングラデシュにおける H5N1 感染症例見逃しの兆候はない

(バングラデシュの H5N1 患者の報告に関連して) 新興感染症に関する国際会議 (ICEID) は、3月12日、養鶏場・鳥市場で就労して鳥インフルエンザ A (H5N1) に曝露しているとされる400人以上のバングラデシュ人には H5N1 感染の兆候が見られないという報告。これは未確認の H5N1 感染者がほとんどいないことを示唆しているものとしています。

【ICEID 新興感染症に関する国際会議 3月12日】

[http://www.iceid.org/images/iceid\\_2012\\_finalprogram\\_final.pdf](http://www.iceid.org/images/iceid_2012_finalprogram_final.pdf)

**○研究：インフルエンザウイルス、眼を通して感染**

インフルエンザウイルスが眼から呼吸器に到達して発症するということが始めて確認されたという研究。インフルエンザウイルスのうち、H7 亜型ウイルスについては結膜炎を起こすことがわかっていましたが、その他のインフルエンザウイルスが眼に感染し、体のその他の部分に拡がることはほとんど知られていませんでした。

【ProsPathog フェレットでのインフルエンザウイルスの呼吸器感染と眼からの伝播】  
[http://www.plospathogens.org/article/info%3Adoi%2F10.1371%2Fjournal.ppat.1002569?utm\\_source=feedburner&utm\\_medium=feed&utm\\_campaign=Feed%3A+plospathogens%2FNewArticles+%28Ambrat+-+Pathogens+New+Articles%29](http://www.plospathogens.org/article/info%3Adoi%2F10.1371%2Fjournal.ppat.1002569?utm_source=feedburner&utm_medium=feed&utm_campaign=Feed%3A+plospathogens%2FNewArticles+%28Ambrat+-+Pathogens+New+Articles%29)

**○米国医薬食品局（FDA）、4 価のインフルエンザワクチンを承認**

FDA は、2 月 29 日、4 価のインフルエンザワクチンを承認したと発表。インフルエンザワクチンにはその年に流行しそうな A 型インフルエンザ株 2 種類（H1N1、H3N2）と B 型インフルエンザ株 1 種類が入っているが、B 型インフルエンザの流行予測が難しいことから、この 4 価ワクチンには更に別の種類の B 型インフルエンザ株を加えるもので、2013/14 年シーズンに向けて準備が計画されています。

【FDA ニュースリリース 2 月 29 日】

<http://www.fda.gov/NewsEvents/Newsroom/PressAnnouncements/ucm294057.htm>

**○ネコにおける H5N1 感染**

イスラエル獣疫当局は、3 月 15 日、七面鳥における鳥インフルエンザ A（H5N1）の発生がある地域で死亡又は発症したネコから H5N1 ウイルスが検出されたと発表。これらのネコは感染した七面鳥を食べていました。過去には、ドイツ、タイ、オーストリア、インドネシア、韓国におけるネコ、タイ・バンコクの動物園のヒョウやトラでの発生事例があります。

【OIE 高病原性鳥インフルエンザ、イスラエル 3 月 15 日】

[http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single\\_report&pop=1&reportid=11763](http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=11763)

「編集後記」は、お休みします。

発行：青森県健康福祉部保健衛生課

030-8570 青森県青森市長島 1-1-1

Phone:

017-734-9284

Fax:

017-734-8047

E-mail:

[hoken@pref.aomori.lg.jp](mailto:hoken@pref.aomori.lg.jp)

青森県庁「インフルエンザ対策」

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic\\_flu\\_action.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic_flu_action.html)

青森県庁「新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県」

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata\\_flu\\_taisaku.html#newsletter](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata_flu_taisaku.html#newsletter)